令和４年度 大学コンソーシアム沖縄 運営委員会（第１回）議事概要

○日　時：令和４年６月３日（木）１３：３０～１４：５５
○場　所：琉球大学 本部棟２階 第二会議室（ZOOM 会議ﾎｽﾄ）各加盟校（ZOOM 会議参加）
○出席者：平良 喜彦 事務局長（琉球大学総合企画戦略部長）、下地 孝之 委員（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課長）仲間 末美 委員（沖縄キリスト教学院大学・短期大学総務課長）、糸数 晃（沖縄大学総務課長）、島袋 常義 委員（沖縄女子短期大学事務局特命担当）、照屋 幸伸 委員（沖縄国際大学事務局総務課長）、前川 千恵 総務課主事 代理出席（沖縄県立芸術大学総務課長）、砂川 一弥 委員（名桜大学総務課長）、仲松 則夫 委員（沖縄県立看護大学総務課長）、東恩納 こずえ 委員（沖縄科学技術大学院大学 学生支援セクションマネージャー）
○欠席者：大城 光雄 委員（沖縄工業高等専門学校総務課長）
○陪席者：伊田 幸司（沖縄科学技術大学院大学 学長オフィス 沖縄担当審議役）稲福 太一（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課課長代理）、根間 友紀乃（同課 企画係員）、島袋 健（同課 企画係再雇用職員）

【要旨】

議事に先立ち、令和４年度最初の運営委員会で委員の変更もあることから、自己紹介が行われた。
引き続き、平良議長から、本日の運営委員会は、6/17 の社員総会の資料について確認し、承認が得られれば、社員総会の審議及び報告資料とする旨の発言があった。
また、前回議事概要については、運営委員確認済みの確定議事概要で、参考として配付しているとの発言があった。

議題（１）理事の再任について

○事務局（島袋）から、資料１に基づき説明があった。議長から、「１．理事の再任の手続について」の括弧書きは、議決方法、手続き的なことで、下方で参考として定款の条項を示しているので削除してはどうかとの意見があった。また、委員から、大学コンソーシアム沖縄の役職欄で、前津学長の大学コンソーシアム沖縄役職が、副理事となっており、誤りではないかとの指摘があった。
審議の結果、議決方法の括弧書きの削除、副理事を副代表理事へ訂正した上で、次回社員総会の審議事項として諮ることが承認された。

議題（２）代表理事の選定及び副代表理事の指名について

○事務局（島袋）から、議題（１）理事の再任を受けて、議題（２）において、定款に基づき次期代表理事の選定の手続きの後、選定された代表理事から副代表理事が指名されるとの説明があった。

議題（３）令和３年度　事業報告について

○事務局（島袋）から、資料２－１「子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業(沖縄県委託事業)」、資料２－２「県内大学入試説明会」、資料２－３「県民向け公開講座」、資料２－４「ＦＤ・ＳＤ事業」、資料２－５「琉球大学における数理・データサイエンス教育の取組等に

ついて」及び資料２－６「ＳＤＧｓプロジェクト」に基づき、報告があった。
今回提案のあった資料については，次回社員総会で報告することとなった。
なお、事務局（島袋）から、「県民向け公開講座」として大学主催のイベントを大学コンソーシアム沖縄が協力として加盟校内で周知依頼を行なう場合、可能な範囲内で案内チラシに冠やロゴマークを表記して頂きたいとの発言があった。また、大学コンソーシアム沖縄ＳＤＧｓプロジェクトへ参加していない加盟校に参加の呼びかけがあった。

議題（４）令和３年度　決算について
○事務局（島袋）から、資料３－１「決算報告書」及び資料３－２「監査報告書」に基づき、報告があった。委員から、一般的な収支決算書では、予算と決算を対比した形を見受けるが、大学コンソーシアム沖縄では、これまでもこのような形での報告なのかという質問があり、事務局からは、これまでも同様な形で「決算報告書」として報告している旨の発言があった。
また、事務局から、資料３－２「監査報告書」については、社員総会当日は、監査人である平田沖縄女子短期大学長から読み上げる形で報告頂く予定であるとの発言があった。
審議の結果、次回社員総会では原案どおり報告するが承認された。
なお、「決算報告書」の報告様式については、今後の運営委員会で検討することとなった。

議題（５）令和４年度　事業計画（案）について
○事務局（稲福）から、資料４に基づき、説明があった。審議の結果、原案どおり、次回社員総会で諮ることが承認された。

議題（６）令和４年度　予算（案）について
○事務局（島袋）から、資料５に基づき、説明があった。審議の結果、原案どおり、次回社員総会で諮ることが承認された。

議題（７）その他
①社会課題解決型プロジェクトについて
事務局（島袋）から、本年２月に開催された社員総会において、本プロジェクトの説明が行われたが、沖縄県の担当部局である科学技術振興課から前回説明時から少しスキムの変更があり、今回の社員総会時にオンラインで本プロジェクトの概要説明を行なう予定であるとの説明があった。

②情報交換
議長（事務局長）から、情報交換のテーマについて確認が行なわれたが、特に意見がなく、情報交換のテーマがあれば、早めに事務局へ連絡することとなった。

③その他
事務局（島袋）から、次回総会は、対面とオンラインのハイブリッド方式による開催予定だが、前回日程調整時に対面、会場での出席と回答している加盟校については、予定どおり対面参加できるか否かをお知らせ頂きたいとの連絡があった。

（以上）